



移築された江戸堀学舎 (関西大学年史編集部提供)



移築後の福島学舎 (関西大学年史編集部提供)

関西大学は明治19年(1886年)、大阪西区京町堀の願宗寺で設立された関西法律学校から始まり、大正時代には大学昇格を果たしたが、このころの急務は、学生の増加に伴う校舎の充実だった。例えば明治38年(1905年)西区

江戸堀の江戸堀校舎が北区上福島に移転することになった。当時、学生数は1000人近くに増えていたが、資金は十分ではないので、江戸堀校舎をそっくり移築したのは、ごく自然な成り行きだった。現存する江戸堀校舎と福島校舎

校舎をそっくり移築

のセピア色の写真を見比べると、撮影の方向は異なるが同じ木造2階建てで、窓の構造も酷似している。その後大正11年、(1922年)に現在の千里山学舎が竣工し、昭和の初頭には千里山に大学本館が完成した。この本館も新築ではなく移築だった。寄贈したのは住友財閥。東区北浜にあった住友合資会社の社屋を関大が譲り受けた。現存する写真を見ると、住友合資会社は一部3階建てで3階建て部分は八角形のドームになっており、移築後の本館にも八角形ドームが再現されている。



住友合資会社本社 (関西大学年史編集部提供)

校舎がお寺に変身

建物の有効利用は、大学内への移築だけでなく、大学外へ引越

した例もある。昭和7年(1932年)2月、千里山キャンパスに竣工した講堂兼武道場の「威徳館」がそれだ。学生1千人を収容でき、入学式や卒業式などのほか柔剣道の演舞場、さらに戦後は大教室としても使われたが、昭和28年(1953年)末に、新学舎建設のため解体された。この頃、千里山駅周辺が住宅開発などで人口が増え、近くにあった千里寺の檀家も急増。本堂を建設しようという気運が高まり、檀家の一人だった関大OBの仲介で「威徳館」は本堂として無事に再生された。



千里寺の本堂

本堂に巨大なシャンデリア

この本堂はちよつと風変わりだ。140畳ほどの広さの天井からは直径1.5メートルの巨大で豪華なシャンデリアがドーンとぶら下がっている。その奥にある仏像より大きく、初めての人は度肝を抜かれる。しかしルーツをたどると、なるほどこうなっている。



千里寺本堂の内部と武田達城住職



威徳館の内部 (関西大学年史編集部)

ルーツは昭和天皇ゆかりの饗宴場

「関西大学百年史」によると、昭和3年(1928年)、京都で昭和天皇の即位の大礼が行われ、その饗宴場として使われた建物だったことがわかる。「京都御苑内に新造された壮麗な白木造り」で大礼後分割され、申請していた観心寺(大阪府河内長野市)・檀原神宮(奈良県橿原市)と関西大学に移築された。

建物の使用目的は三転したが、戦後の千里山地区の発展が、歴史的に貴重な建物の命をつないだことになる。武田達城住職によると今でも年に1回、関大文化部の「落語大学」OBが本堂で寄席を開いており、大学とお寺の不思議なご縁は、これからも綿綿と続きそう。

取材を終えて

大学に限らず、明治から昭和にかけて頻りに木造建築の移設が行われたようです。それは「もったいない」精神の発露でしたが、今風には「環境に優しい建築方法」だった、と気づきました。同時にそれなりのドラマを秘めた建築もあり、なかなか奥の深い世界です。

関西大学 深井麗雄

商工会議所通信

商工会議所は地域企業の振興や地域の活性化に日夜努力しています。でも具体的にどんな活動をしているのか知らないという人も少なくないのでは? そんな商工会議所の活動を今月も紹介します!

吹田商工会議所

ヒントはいつもSaBiCにある!

吹田商工会議所では、「吹田市内で起業をしたい!」「今のビジネスをさらに大きくしたい!」という目標をお持ちの皆様をサポートする専門組織「すいた経営革新支援センター(SaBiC)」を開設しています。

2013年11月の開設以来、2,300件を超えるご相談をいただき、多くの方が起業や事業拡大のきっかけを掴まれています。

新たなビジネスに取り組むチャレンジ精神を持つ、個人や事業者の皆様からのご相談をお待ちしております。詳しくは「サビック 吹田」で検索!



- 場 所:吹田市泉町2-17-4 吹田商工会議所1F
- 電話番号:06-6330-5588
- メールアドレス:sabic@suita.cci.or.jp
- 相談日時:月曜日~金曜日(祝日除く) 午前9時~午後5時
- ※予め電話でご相談内容をお伝えのうえ、相談日時をご予約ください。相談は無料です。

豊中商工会議所

ITツールを導入して、売上UP・業務効率UPを目指そう! 「IT導入補助金&クラウド会計活用セミナー」開催!

経理、労務、顧客管理などの業務を紙やエクセルで管理して、無駄な時間とコストをかけていませんか?

今回のセミナーの第1部では、2次募集が開始されている「IT導入補助金」の概要や補助金採択のポイントについて解説します。第2部では、記帳業務にかかる作業時間を大幅に削減できる「クラウド会計システム」やそれと連動するクラウドサービスについてご説明し、第3部ではこれらの導入事例をご紹介します。受講料は「無料」です!

- ◆日時:5/29(月)14時00分~16時00分
- ◆対象:クラウド会計やPOSレジの導入を検討している、顧客情報や在庫管理をIT化したい、事務処理効率化を図りたい、などのお悩みがある方
- ◆会場:豊中商工会議所 4階大会議室(阪急宝塚線 岡町駅 西出口すぐ)
- ◆講師:株式会社ネオフォワード 宮原 崇 氏 他
- ◆参加費:無料



講師の宮原氏

- 案件に関するお問い合わせ・お申込み
- 豊中商工会議所 (電話:06-6845-8004)
- <http://www.oaana.or.jp/>

箕面商工会議所

《第146回日商簿記検定試験 (1~3級) 申込受付中!!》

- ◆試験日時:平成29年6月11日(日)
- 3級・1級 午前9時~、2級 午後1時半~
- ◆試験会場:箕面商工会議所(申込状況により市内公共施設を追加する場合あり)
- ◆受験料:3級 2,800円、2級 4,630円、1級 7,710円
- ◆申込方法:①箕面商工会議所窓口で申込(代理の方でも可) 受付時間:平日の午前9時~午後5時半
- 【①の申込期限】
- 平成29年5月15日(月)
- ②箕面商工会議所ホームページよりインターネットで申込
- HPアドレス: <http://www.minohcci.or.jp/>
- ※受験料のお支払はコンビニ or クレジット決済の2種類からお選びいただけます。
- インターネット申込の場合は受験料の他に決済手数料等582円が別途かかります。
- 【②の申込期限】
- コンビニ決済:平成29年5月11日(木)迄
- クレジット決済:平成29年5月14日(日)迄



- 本件に関するお問い合わせ
- 箕面商工会議所 検定担当 TEL:072-721-1300
- <http://www.minohcci.or.jp>